

は需要を把握し検討したい。
Q 避難所用マンホールトイレの整備箇所は。

A 古小、古西小、古中、文化交流センター、古川消防署、神小、神中、釜崎体育館、山田体育館、神岡振興事務所。

Q 下水道事業債の裏補助率は。
A 地方交付税で45%負担される。

Q 水道事業の民営化と水道料金の値上げについての考え方は。

A 市直営で運営し、料金は10年間で20%の値上げを2回予定、企業会計なので繰入できない。

基盤整備部

Q 飛騨市都市計画マスタープランの改定について。

A 都市計画審議会、上位計画の指針、既存の計画に基づき不適合箇所を修正して作成し、令和3年3月迄に発表。

Q ひとり親家庭への住宅支援で民間住宅との契約方法は。
A 市が事業者に補助分を支払い、差額は個人負担という契約。

Q 都市公園トイレの改修計画は。

A 耐用年数を考慮し平準化し今後6年間で改修予定。

市民福祉部

Q 高齢者に対する自動車急

発進等抑制装置補助金の対象件数は。

A 後付装置25件、新規購入10件を予定、市内業者から購入が条件。

Q 拡充する高校生の医療費助成請求方法は。

A 身分証明書があれば親の申請も可能で、18歳までの全ての方が対象。

Q 外国人介護人材受入の今後の予定は。

A 技能実習生やEPA制度等で、たんぼぼ苑で7名採用予定。サンビレッジ医療国際福祉専門学校と連携し、市内就業意向の留学生を支援。空き家をリフォームして社宅としてシェア利用する。

Q ケアマネージャーの実質不足人数は。

A 高齢で辞める方や要支援のプラン作成が増加し、あと2〜3人必要と考える。

Q 社会的孤立の方への支援ネットワークの中身は。

A 支援者同士の情報交換の場で、精神科医の参加が必要。

Q こどものこころクリニックの収支予定は。

A 3千7百万円を繰入予定。

振興事務所

Q 河合真夏の夜のコンサート20周年記念の開催の予算内訳と入場料は。

A 出演料8万円21名、旅費

3万円23名、宿泊費1万8千円23名、会場費6万円、チラシ他2万5千円、ピアノ調律費6万円。入場料は、2千円で150席。

Q 20周年であり定員以上のチケット購入希望があった場合の対応と会場の再検討は。

A 実行委員会も検討を重ねてホワイエで決定した。実行委員会と先生を交え、会場をもう一度確認し再検討する。

Q カミオカラボは昨年13万人の入館者があったが、神岡への経済波及効果は。

A 宙ドームは2割増し、物販部分はピーク時4割増し、また、ガッタンゴとの連携により市内飲食店に行く方もいると聞いている。

Q 宇宙物理学関連国際会議等、誘致の具体的内容は。

A 10月1日から3日で国際会議N N N 20が開催され、メイン会場は、飛騨市文化交流センター。

教育委員会

Q 教育総務費の事務費が1億2千万円増えている要因は。

A 会計年度任用職員の影響がある。

Q 教育相談指導員の減額も同じ要因か。

A 賃金から人件費に移行したことによる。

新型コロナウイルス感染症対策に伴う緊急要望書提出 — 飛騨市議会 —

4月8日、葛谷議長、澤副議長、住田総務委員長、井端産業委員長の4名で、都竹市長へ、飛騨市議会から新型コロナウイルス感染症対策に伴う緊急要望書を提出しました。

マスクをはじめアルコール消毒液などの衛生材料の確保の働きかけ。

所得減少者へ国の現金給付などの財政措置を待つことなく、飛騨市独自の対応策の検討。

現場の情勢を見極めながら、社会全体に対して有効な経済対策を早急に講じるよう、強く要望しました。



Q 不登校、不登校傾向にある児童生徒数とその支援は。

A 市全体で30人を超す人数で、教員が相談室で指導する。また、不登校の生徒については担任が家庭訪問して学習相談、教育指導を行っている。

病院管理室

Q 将来、市民病院に感染隔離病棟も必要では。

A 地域包括的な訪問診療も含めた地域医療、地域全体を

支える拠点病院の役割をしっかりと維持できる在り方を整理する。

Q 市民病院の建替えは。

A 老朽化は進んでいる。今後、現在の病院規模は必要ない状況が出てくることを想定し、計画していく。

Q 有床診療所ではなく病院の機能を維持する規模の検討なのか。

A 病院としての規模で検討する。